

1 調査の目的

この調査は、男女共同参画についての県民の意識を把握し、今後の男女共同参画行政を推進するための基礎資料とすることを目的とする。なお、一部の設問において昭和55年、60年、平成2年、7年、12年、17年及び22年に実施した「男女共同参画に関する県民意識調査」の調査結果との経年比較を行った。

2 調査の項目

- | | |
|--------------|-------------------|
| (1) 男女の地位の平等 | (5) 社会的な活動 |
| (2) 家庭生活 | (6) 女性の人権 |
| (3) 結婚観 | (7) 男女共同参画の実現に向けて |
| (4) 職業 | |

3 調査の設計

- (1) 調査地域 : 石川県全域
- (2) 調査対象 : 石川県に居住する満20歳以上の男女
- (3) 標本数 : 2,500人
- (4) 抽出方法 : 層化二段無作為抽出法
- (5) 調査方法 : 郵送法
- (6) 抽出台帳 : 住民基本台帳
- (7) 調査時期 : 平成27年6月9日～6月22日

4 標本構成

- (1) 層化区分

- 地域

各地域の市町は、首都圏など大都市圏と異なり、人口的に大きな差がないため、市郡規模での層化は行わず、市町を第一層、各市町内の町を第二層として層化抽出を行った。

- (2) 抽出の方法

- a) 第1次抽出単位となる調査地点として、現行市町を使用した。
- b) 調査地点の抽出数については、1調査地点あたりの標本数が6程度になるように、標本数より算出し、決定した。
- c) 調査地点の抽出は、層内での抽出地点数が2地点以上割り当てられた層については、等間隔(層内の該当調査区の人口数合計を調査地点数で除すことにより算出)抽出法によって行った。
- d) 各調査地点における対象者の抽出は、調査地点の範囲内(町・丁目・街区・番地等を指定)より、住民基本台帳から等間隔抽出法によって抽出した。

(3) 標本数の配分

各地域、市町規模の層における指定母集団数（平成26年10月1日現在の満20歳以上の人口数）より、2,500の標本を比例配分した。

地域区分	市町名	抽出 地点数	対象者数
能登北部	輪島市	10	60
	珠洲市	5	30
	穴水町	3	18
	能登町	7	42
能登中部	七尾市	19	114
	羽咋市	8	48
	志賀町	8	48
	宝達志水町	5	30
	中能登町	7	42
石川中央	金沢市	168	1,006
	かほく市	13	78
	白山市	39	234
	野々市市	20	120
	津幡町	13	78
	内灘町	10	60
南加賀	小松市	38	228
	加賀市	25	150
	能美市	17	102
	川北町	2	12
計		417	2,500

5 回収結果

有効回収数は1,251（50.0％）であった。各地域別の回収数（率）は次の通り。

地域	対象数	有効回収数（率）
能登北部	150	79（52.7％）
能登中部	282	152（53.9％）
石川中央	1,576	771（48.9％）
南加賀	492	248（50.4％）
地域不明	1	1（100.0％）
合計	2,500	1,251（50.0％）